

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社コーセー	事業所名	狭山事業所				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	貨物輸送事業者選定の条件としてISO14001の取得済を、物流委託業者に対して推奨している。			○	○	○
02	モーダルシフトの推進 ----- ()	九州、北海道センターへの輸送はJRコンテナを活用			○	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ()	返品抑制、需要予測、生産計画精度の向上による廃棄の低減と月別実績把握			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	商品梱包用ダンボールの共通化を実施			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	梱包ダンボールのリサイクル活用、緩衝材のエアパッキン化			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	配送計画数量より、日次でコンテナ、トラック車種、台数を決定			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 ----- (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	東北・北陸エリアへの共同配送を実現	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	企業毎に受注、配送時間を設定し運用している	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 ----- (02) 多頻度少量輸送の見直し	削減目標を掲げ、計画外の輸送を低減	○	○	○
07 物流の効率化 ----- (01) サードパーティーロジスティクスの活用	3PLは完了	○	○	○
07 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	3PL後は全て委託先の物流拠点を利用	○	○	○
07 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	積載率を向上させ、輸送トラック台数を低減する取組みを実施している	○	○	○
08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ----- ()	輸送計画は自社にて策定し、それに対して3PL業者の実績を月度で管理・共有化	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ()	委託先配送センター内にあるトラック駐車場を利用	○	○	○
10 その他の必要な取組 ()	構内走行における指定速度遵守の規制	○	○	○
10 その他の必要な取組 ()	トラックの構内休憩中におけるアイドリングストップ要請	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社コーセー	事業所名	狭山事業所				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
02 公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行	朝: 稲荷山公園駅⇒狭山市⇒当事業所 夜: 当事業所⇒狭山市⇒稲荷山公園駅 合計15便を運行している			○	○	○	
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	事業所内に十分な広さの駐輪場を確保している			○	○	○	
03 自転車への転換の推進 (03) 更衣室等自転車通勤者向け設備の設置・維持管理	特に自転車通勤者を対象とはしていないが、個人別のロッカーを設置			○	○	○	

自動車地球温暖化対策実施方針

<p>04 時差通勤の実施 ()</p>	<p>出社時間を3グループに分けている</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>06 エコ通勤の推進 (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し</p>	<p>車通勤の許可基準として、当事業所及び送迎バスの発着場所である、狭山市及び稲荷山公園駅より半径2km以内は通勤手当を支払わない。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>07 エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発</p>	<p>事業所内掲示板による、アイドリングストップの奨励</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>